

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

12月5日発行

Vol.383

さんじょうライフ

皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。



11/24(土)～25(日)

浪江町HP「町の話」から

復興なみえ町十日市祭

11月24日と25日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、復興なみえ町十日市祭が開催されました。



 10ページをご覧ください。

目次

●被災自治体News

南相馬市	2
浪江町	5
双葉町	11

●東京電力ホールディングス

・個人さまに対する請求書類 「生命・身体的損害に係る賠償」の 発送について	17
---	----

●交流ルームひばり通信

・12月の「ひばり」	18
------------	----



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.



南相馬市からのお知らせ

災害公営住宅 空き住戸の入居者を募集します

12月1日HP更新

市で整備した災害公営住宅に、東日本大震災の影響で家屋が全壊および半壊以上の判定を受け解体した方、さらに原子力災害により避難し家屋を解体した方を対象として、空き住戸への入居者を募集します。

募集住宅

《鹿島区》

No.	住宅名	部屋番号	階数	間取り	築年数	家賃月額(円)	駐車場
1	西川原団地	15号室	1階	2DK	5年	15,600~41,400	あり
2	西川原団地	28号室	1・2階	3DK	5年	22,300~59,100	あり
3	西川原第二団地	3号棟203号室	2階	3DK	3年	18,500~49,100	1,000円/月

《原町区》

No.	住宅名	部屋番号	階数	間取り	築年数	家賃月額(円)	駐車場
4	大町西団地	103号室	1階	2DK	4年	18,200~48,400	1,000円/月
5	栄町団地	3号棟201号室	2階	2DK	3年	18,900~50,000	1,000円/月

※ 家賃については東日本大震災特別家賃低減事業により減額される場合があります。

申し込み資格

震災時点(平成23年3月11日)で南相馬市内に住所を有し、次のいずれかを満たす方

- (1) 東日本大震災で**住宅が全壊**した方または**住宅が半壊以上で家屋を解体もしくは解体が確実**な方
- (2) 福島第一原子力発電所事故によって**避難指示を受けた方で、家屋を解体もしくは解体が確実**な方

※ ただし、以下の条件に当てはまる場合は申し込みできません。

- 税または公営住宅の家賃の滞納がある。
- 世帯員に「暴力団による不当な行為の防止等に関する法律」で規定する暴力団員がいる。

応募多数の場合は公開抽選会で入居決定しますが、**申し込み資格(1)の方を優先**します。

入居日

平成31年1月1日(火・祝)

申込期限

12月14日(金) ※郵送の場合は当日必着

次ページへ続きます

申し込み方法

- 市役所各申込窓口へ、「災害公営住宅入居申込書」を提出してください。
- 申込書は、市役所各申込窓口で配布しています。また、市役所ホームページからもダウンロードできます。

添付書類

- 住民票(世帯全員が記載されているもの)
- 所得証明書(入居希望者全員分)
- 納税証明書(入居希望者全員分)※完納証明書でも可
- その他下記の書類
 - ・申し込み資格(1)の方:全壊の方は災証明書の写し、半壊以上の方は災証明書の写し、家屋の解体証明書または解体申出書の写し
 - ・申し込み資格(2)の方:家屋の解体証明書か解体申出書の写し

市役所各申込窓口

- ・南相馬市役所 建築住宅課
 - ・小高区役所 産業建設課
 - ・鹿島区役所 産業建設課
- } 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)

【郵送先・問い合わせ先】

〒975-8686 南相馬市原町区本町二丁目27番地
南相馬市役所 建築住宅課 市営住宅係

TEL 0244-24-5253

【募集】 12月分の市営住宅入居者を募集します

12月1日HP更新

市営住宅の入居者を募集します。

入居資格や申し込み方法などについて詳細を確認の上、お申し込みください。

申込者が重複した場合は、抽選会を開催し入居者を決定します。

入居日

平成31年1月1日(火・祝)

公募期限

12月14日(金) ※申し込み受け付けは、土・日曜日、祝日を除く。

次ページへ続きます 

入居者を公募する市営住宅

● 一般世帯の住宅

No.	区	住宅名	部屋番号	階数	間取り	築年数	家賃月額(円)	駐車場
1	小高	紅梅団地	B-1-1号室	1・2階	3DK	18年	19,000～37,400	あり
2	小高	紅梅団地	D-4-2号室	1・2階	3DK	19年	18,900～37,000	あり
3	小高	万ヶ迫団地	27-2号室	1・2階	3DK	8年	17,700～34,800	なし
4	原町	二見町団地	2号棟403号室	4階	3DK	37年	14,300～28,100	あり
5	原町	国見町団地	2号棟401号室	4階	3DK	34年	14,600～28,800	あり
6	原町	仲町団地	1号棟503号室	5階	3K	45年	9,800～16,400	あり
7	原町	仲町団地	4号棟402号室	4階	3K	44年	10,600～20,900	あり

問い合わせ

- ・入居相談や申し込みは、下記の問い合わせ先のどこでもできます。
- ・各住宅の内部などの詳細については、各区の管理担当にお問い合わせください。

問い合わせ

建設部 建築住宅課 市営住宅係（原町区内市営住宅管理担当）

TEL 0244-24-5253

小高区役所 産業建設課 建設管理係（小高区内市営住宅管理担当）

TEL 0244-44-6804

鹿島区役所 産業建設課 建設管理係（鹿島区内市営住宅管理担当）

TEL 0244-46-2116



みなみそうまチャンネル

南相馬市



電話でのお問合せ

TEL:0244-26-5663

（平日のみ 午前9時～午後5時）

今週の番組 60分 ※パソコン視聴

番組内容 [12/5～12/12]

1. オープニング&今週の番組 [2分]
2. 南相馬市議会議員一般選挙 当選証書付与式 [9分]
3. 騎馬武者ロックフェス2018 in MINAMISOMA
～おかえり ただいま ぼくらの ふるさとまつり～ [10分]
4. つなげる思い いのちを守る
南相馬市小高地区 幼・小・中・高 合同避難訓練 [12分]
5. みんなで築く安心安全な街 鹿島合同夜間防犯パトロール [5分]
6. 南相馬市民俗芸能発表会 Vol.5 [18分]
7. パノラマ360° FLIGHT No.002【小高区】 [3分]
8. リクエストアワーのお知らせ [1分]





浪江町からのお知らせ

浪江町営住宅入居者募集

12月1日HP更新

町では、町営住宅の空き住戸について入居希望者の募集をしています。町営住宅への入居を希望される方は、各住宅の募集要綱(詳しい資料)をご確認の上、申し込み手続きをしてください。

募集期間

12月7日(金)～27日(木) ※消印有効

応募方法

※ 募集要綱(詳しい資料)で詳細を確認の上お申し込みください。

◎ 申込書の入手方法

- ・ 浪江町ホームページから申込書をダウンロード
もしくは
- ・ 浪江町役場住宅水道課住宅係(TEL0240-34-0232)に連絡の上郵送

◎ 記入例を参考に申込書を作成し、添付書類を添えて、

住宅水道課住宅係(本庁舎)、または生活支援課住宅支援係(二本松事務所)に提出
(郵送可)

募集する住宅

分類	住宅名称	住宅分類	募集住宅概要	入居予定時期	想定家賃
A	幾世橋 住宅団地 B	浪江町 災害公営住宅	木造平屋戸建 2LDK74㎡(4戸) 3LDK84㎡(2戸)	平成31年3月予定 (入居手続き完了し 次第)	2LDK : 7,600円～65,900円 3LDK : 8,600円～74,500円
B	幾世橋 集合住宅	浪江町 福島再生賃貸住宅	鉄筋コンクリート造 5階建集合 1LDK56㎡(7戸) 3DK58㎡(2戸)	平成31年3月予定 (入居手続き完了し 次第)	1LDK : 10,000円～53,000円 3DK : 10,300円～54,700円

※ 想定家賃は低所得者など特に配慮が必要な世帯向けの減額措置を行ったあとの家賃を記載しています。

詳細は各住宅の募集要綱(詳しい資料)で確認してください。

※ 上記A、Bどちらの住宅も幾世橋地区(なみえ創成小学校・中学校(旧浪江東中学校)周辺)に立地しています。

※ どちらの住宅も一定のルールを守っていただくことによりペットの飼育を可能としています。

次ページへ続きます

募集対象

分類	申し込みができる方の基本条件
A 幾世橋住宅団地B	平成23年3月11日において浪江町に居住していた方のうち、町への帰還に際し住宅に困窮していると認められる次のイからロのいずれかに該当する方（すでに浪江町に帰還し浪江町内に住宅を確保している方は申し込みできません） イ． 東日本大震災により居住していた住宅が全壊・全流失の世帯 ロ． 東日本大震災により居住していた住宅が半壊・大規模半壊で解体した、または解体することが確実（解体受付票の写しが必要です）である世帯 ハ． 帰還困難区域に居住していた世帯 ニ． 町への帰還に際し、町内に居住する住宅がないと認められる世帯
B 幾世橋集合住宅	世帯の収入が基準額（月額487,000円）を超えない世帯で、次のイまたはロのいずれかに該当する方 イ． 平成23年3月11日において浪江町に居住していた方 ロ． 浪江町に移住する方（入居決定後住民票を移していただく必要があります）

申し込みの際に注意事項

- ◎ 幾世橋住宅団地、幾世橋集合住宅、両方に同時に申し込むことはできません。
- ◎ どちらの住宅も部屋を選ぶことはできません。募集期間終了後、抽選で部屋を決定します。
- ◎ 「住宅入居申込辞退届」を提出することにより、申し込み後に辞退することができます。
（入居後は退去手続きを取っていただくことになります）
ただし、申し込み後はなるべく辞退されないようよく検討の上お申し込みください。
- ◎ 正式な入居手続きの中で、応募要件を満たしていないことが明らかとなった場合、入居は取り消しとなります。
- ◎ 応募に際しては募集要綱をよく確認の上お申し込みください。

問い合わせ

住宅水道課 住宅係

TEL 0240-34-0232

桑折町災害公営住宅入居者の公募について【最終募集】

(12/10から1/25まで)

11月30日HP更新

桑折町では、下記のとおり、災害公営住宅入居者の募集を行います。

なお、桑折町災害公営住宅(地震被災者・原子力災害避難者向け)としての募集は、今回で最終となります。

募集住宅

桑折町災害公営住宅 福島県伊達郡桑折町字東段 地内

○木造2階建て 3LDK ペット可

○木造平屋建て 2LDK ペット可

※ 募集戸数については、お問い合わせください。

※ ペットは、室内でのみ、2匹まで飼育可能です。



使用料

収入の額に応じて変動するため、お問い合わせください。

入居資格

以下の条件を全て満たすこと。

- (1) 平成23年3月11日時点で浪江町民であること。
- (2) 避難指示区域の外に居住可能な住居(自己所有の住宅など)を有していないこと。
- (3) 地方税の滞納がないこと。
- (4) 入居申込者または同居者が暴力団員でないこと。



入居時期

平成31年3月予定

募集期間

12月10日(月)～平成31年1月25日(金) ※平成31年1月25日(金)必着

【問い合わせ・申込先】

桑折町役場 分庁舎1階 まちづくり推進課

TEL 024-582-2124

(午前8時30分～午後5時 土日祝日を除く)

問い合わせ

浪江町 生活支援課 住宅支援係

TEL 0243-62-0194

平成31年度臨時職員登録者の募集について

12月1日HP更新

町では、平成31年度浪江町臨時的任用職員として登録される方を募集しています。

臨時職員の任用期間は6カ月以内です。任用については登録制となっていますので、まず登録していただき、その中から必要に応じて任用することとなります。

なお、登録されても必ず任用されるとは限りませんので、ご了承ください。

職種、時給など

勤務時間や勤務地の詳細については、募集要項をご覧ください。

登録職種	要資格	時給
一般事務補助 (浪江町本庁、二本松事務所、各出張所、診療所、 小中学校、スポーツセンター、図書館 など)		825円～1,021円
小中学校用務員		787円～1,011円
保育教諭	○	912円～1,021円
生活支援バス・スクールバス等運転手	○	825円～1,021円
看護師	○	1,002円～1,327円

交通費について

通勤距離が片道2km以上で月に5日以上出勤した場合、通勤手当加算賃金を支給します。

休暇について

任用予定期間が6カ月の場合は有給休暇が10日あります。6カ月未満の場合は有給休暇はありません。

保険について

下記要件に該当する場合、適用になります。

- 健康保険・厚生年金保険…週29時間以上勤務し、継続して2カ月以上任用予定の場合、または週20時間以上勤務し、社会保険の適用要件を満たす場合
- 雇用保険…週20時間以上勤務し、継続して31日以上任用予定の場合

なお、業務中の事故については非常勤公務災害補償または労災保険で対応します。

採用について

「平成31年度浪江町臨時職員登録申込書」を平成31年1月31日(木)までに浪江町役場総務課に提出してください。(期間後も受け付けますが、採用手続きの関係上、平成31年4月1日からの採用候補者からは除かれる場合があります。)

申込書は、浪江町役場総務課、二本松事務所および各出張所で配布しています。また、町ホームページからダウンロードすることもできます。

次ページへ続きます

受付時間は、午前8時30分～午後5時15分（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）

登録者の中から、登録者の希望および各担当課の業務内容等を考慮し書類選考を行います。その後、各担当課から登録者へ連絡し、面接による選考を行い任用予定者を決定します。

提出書類について

「平成31年度浪江町臨時職員登録申込書」に「市町村税の未納のないことの証明」（住民票のある市町村で発行しているもの）を添えて提出してください。

問い合わせ

総務課 行政係

TEL 0240-34-0235

浪江町HP「つながろう なみえ」から

自動運転車両が公道で実証試験を実施！

浪江駅から役場の約1キロの公道を自動運転車両が走行する、実証試験が行われました。

車両には関係者が乗り込み、駐車場を出たところから自動運転がスタート。カメラ、レーダー、センサー類が搭載された車両は、信号機や障害物を認識しながら走行し、無事試験が終了しました。

今後も自動運転技術確立の実証フィールドとして浪江町が貢献していくことで、タクシー代行などの新しいサービスが誕生する。新技術の実現に期待が膨らみます。



浪江町HP「町の話題」から

復興なみえ町十日市祭

11月24日と25日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、復興なみえ町十日市祭が開催されました。

昨年に引き続き町内開催となった今年は、浪江町立小・中学校や各地域芸能団体の華麗なステージ発表、浪江町出身のアーティストライブで会場は盛り上がり、なみえ焼そばなどさまざまな出店が軒を並べた大露店市は大勢の人でにぎわいました。

両日とも天候に恵まれ、震災以降初めての開催となった大堀相馬焼「大せとまつり」、日本野球機構による「ベースボールフェスタ2018 in 浪江町・十日市祭」が同時開催され、訪れた町民の方などはイベントを楽しみました。





双葉町からのお知らせ

町長メッセージ

12月1日HP更新

平成30年の最後の月、師走を迎えました。日ごとに寒さが増してくるのが感じられる季節となりました。

11月3日、いわき事務所において、平成30年度双葉町表彰式を挙行いたしました。今年度の表彰式では、善行表彰として1団体と1人の方に表彰状を、23人と6団体に感謝状をお贈りいたしました。町政進展や避難者支援、町民の絆の維持・発展に多大な貢献をされました方々に対して、改めて敬意と感謝を申し上げます。

11月6日から8日まで、双葉町の友好町である京都府京丹波町から太田昇町長はじめ3人の幹部職員の方々がいわき事務所を訪問されました。私からはこれまでの多くのご支援に対する感謝と今後とも両町の交流が続けられるようにとお願いしました。さらに双葉町の被災の現状と復興への課題について説明いたしました。

6日には町立学校を、7日には、特別養護老人ホーム「せんだん」、復興公営住宅勿来酒井団地、サポートセンターひだまり、商業施設などを視察していただき、その後双葉町内にも立ち入りし、改めて被災の現状と復興の状況をつぶさに見ていただきました。役場庁舎や双葉海水浴場、中間貯蔵施設エリア、双葉南小学校、JR双葉駅周辺を視察され、中心市街地では歩きながら、被害の状況や昨年9月に認定された特定復興再生拠点区域復興再生計画について説明しました。

太田町長からは「震災の爪あとが残る一方で双葉町が復興に向かって進んでいることを確認しました。これからどんなご支援ができるかを考えながら息の長い交流をしていきたい」とのお言葉をいただきました。

11月17日のいわき事務所での開催を最後に、県内外11会場で開催した町政懇談会を終了いたしました。

懇談会では町からの説明の後、町民の皆さんからのご質問やご意見をお聞きました。遠方からご出席いただいた皆さまに心から感謝申し上げます。

また都合で出席できなかった方については今後、町公式ホームページやタブレット端末に各会場で行った懇談会の議事録を掲載しますので、ご一読いただきたいと思います。また、町民の皆さまからの貴重なご質問やご意見等については、内容を整理し、今後の行政運営に反映させていきたいと考えております。

次ページへ続きます 

双葉町もようやく帰還に向けた復興の具現化が始まったところではありますが、双葉町を取り巻く環境は、まだまだ厳しい状況が続くと予想されます。復興まちづくり計画(第二次)に基づき、双葉町の復興を前進させ、町への帰還を目指して町民の皆さまが希望の持てる生活環境が整うよう、様々な課題に全力で取り組んでまいります。

結びに、今年一年間、双葉町民に対しご支援いただいたすべての皆さまに厚く御礼を申し上げますとともに、町民の皆さまにおかれましては、ご壮健にて新年を迎えられますよう心よりご祈念申し上げます。

双葉町長 伊澤 史朗

双葉町HP「ブログふたばのわ」から

【ありがとうメッセージPick Up】#036 清里の皆さんと行田市の料亭の女将さんへの感謝

山間部に行ってほっとした。

旧騎西高校で落ち着かない避難生活を送っていた時、清里のペンションへの招待がありました。そのツアーに参加した作本信一さん。宿泊先のオーナーの心遣い、清里の人たちの人情味に心癒される数日を過ごしました。

震災後、全町避難となった双葉町の窮状を知り、避難所に届けられた支援は数知れません。避難生活の疲れを癒やすためにバスツアーなどを企画してくれた支援者もいました。清里のツアーもその一つ。ほかにも、「古里で食べていた旬のものを提供したい」とカツオ食べ放題に招待してくれた料亭もありました。

いつかあの時のお礼を言いに行きたい。お世話になった方の顔を思い浮かべながら語る作本さんの感謝のメッセージ。ぜひご覧ください。

▶ <https://youtu.be/IdSupfCKKZU>



双葉町HP「町長の活動状況」から

復興シンボル軸安全祈願祭、起工式

11月27日

中野地内において県道井手長塚線・長塚請戸浪江線（復興シンボル軸）安全祈願祭および起工式が執り行われました。

住む拠点となるＪＲ常磐線双葉駅西地区周辺の特定期復興再生拠点と、誘致企業などにより「働く拠点」となる中野地区を結び2020年度中の暫定供用開始を目指します。

伊澤町長は「復興シンボル軸は、町への人の流れを強化するとともに、各拠点を有機的に結びつける町の復興に重要な役割を果たす道路となるものです。拠点整備をはじめとした町の復興事業は、復興シンボル軸整備等、福島県事業との緊密な連携の下実施していく必要があります」とあいさつしました。



安倍総理大臣が双葉町内を視察

11月24日

安倍晋三内閣総理大臣が双葉町、富岡町を訪問され、復興状況を視察されました。

中野地区復興産業拠点では、進出が決定している株式会社アルメディオ、双葉住コン、大林道路株式会社が事業の説明を行いました。

また、伊澤町長は安倍総理と一緒にＪＲ双葉駅周辺を歩き、ＪＲ双葉駅前ではジオラマにより常磐線の全線開通に合わせた駅舎新築や駅西側の整備計画や復興インターチェンジの開通予定について説明しました。

安倍総理からは「復興・創生期間にかかわらず、福島の復興が成し遂げられるまで国が前面に出て全力を尽くします」とのお言葉をいただきました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

第30回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会 11月18日

第30回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が開催されました。伊澤町長は大会前日、選手の宿泊するホテルに駆けつけ、選手の皆さんや関係者の方々を激励しました。

当日はしらかわカタルスポーツパーク陸上競技場でのスタートを見守り、中継所に立ち寄りながら応援し、福島県庁でゴールする選手を出迎えました。

反省会では、選手一人ひとりに感謝の言葉をかけながら、選手の皆さんの健闘を称え、また選手をサポートいただいた関係者の皆さんの労をねぎらいました。



町政懇談会を開催

11月17日

いわき事務所において今年度最後となる町政懇談会を開催しました。

伊澤町長が町の現状を交えながら復興への取り組みについてあいさつした後、各担当課長から町の復興に向けた取り組みなどについて説明し、町民の皆さんと意見交換を行い、意見や要望などをお聴きしました。



双葉町減溶化施設における廃棄物処理業務起工式

11月15日

双葉町細谷地内において原発事故に伴う除染で出た可燃性の廃棄物を焼却、減溶化し、その灰を処理する施設の起工式が行われ、工事の安全を祈願しました。

伊澤町長は、「双葉町などで発生した除染廃棄物や災害廃棄物のうち可燃性のもの、中間貯蔵施設に搬入された除染廃棄物、または施設内で発生した焼却残さなどを処理する施設であり、除染土壌などの貯蔵量を減らすために非常に重要な施設になります」とあいさつしました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

双葉町消防団秋季検閲式を挙行

11月10日

町立学校仮設校舎体育館で開催した双葉町消防団秋季検閲式に出席し、閲団、通常点検を行いました。

伊澤町長は「今年は特に西日本豪雨の際に多くの市町村で避難指示が発令されましたが、ハザードマップの周知、浸透などについて多くの課題が残されました。今後、町の復興・帰還へ向けて消防団は必要不可欠です。地域の安心・安全の守り手として、引き続き消防団活動に協力いただきたい」と述べました。



町政懇談会を開催

11月9日

郡山市福島県農業総合センターにおいて町政懇談会を開催しました

伊澤町長が町の現状を交えながら復興への取り組みについてあいさつした後、各担当課長から町の復興に向けた取り組みなどについて説明し、町民の皆さんと意見交換を行い、意見や要望などをお聴きしました。



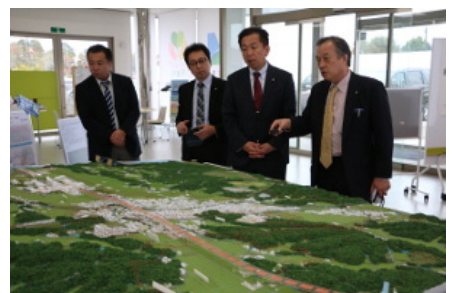
京丹波町長が来庁、双葉町内を視察

11月6日、7日

双葉町の友好町である京都府京丹波町から太田昇町長と3名の幹部職員が双葉町を訪問されました。

初日は館下教育長の案内で町立学校を視察後、いわき事務所で意見交換を行いました。2日目は特別養護老人ホーム「せんだん」や復興公営住宅勿来酒井団地を視察しました。Jヴィレッジに立ち寄った後、双葉町内に入り被災の現状と復興の状況を視察されました。

伊澤町長は太田町長と今後とも両町が息の長い交流を続けていくことを約束しました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

柏崎市長を訪問

11月5日

柏崎市役所を訪問し、櫻井雅浩柏崎市長へこれまでのご支援に対する御礼を申し上げ、町の復興状況について説明を行いました。

伊澤町長は「現在、新潟県には145名が避難しており、うち柏崎市には107名が避難生活を送っております。柏崎市様には震災当初から継続したご支援をいただいております心から感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い致します」と御礼を述べました。



町政懇談会を開催

11月4日

新潟県柏崎市文化会館アルフォーレにおいて町政懇談会を開催いたしました。

伊澤町長が町の現状を交えながら復興への取り組みについてあいさつした後、各担当課長から町の復興に向けた取り組みなどについて説明し、町民の皆さんと意見交換を行い、意見や要望などをお聴きしました。



双葉町表彰式を挙行

11月3日

いわき事務所において、平成30年度双葉町表彰式を挙行しました。

式では、1団体と1名の方に善行表彰を、6団体23名の方々に感謝状をお贈りしました。

町の復興ならびに双葉町民への支援にご尽力いただいた方々に心から感謝の意を申し上げるとともに、双葉町の復興に向けて、今後とも一層のご尽力とお力添えをお願いしました。



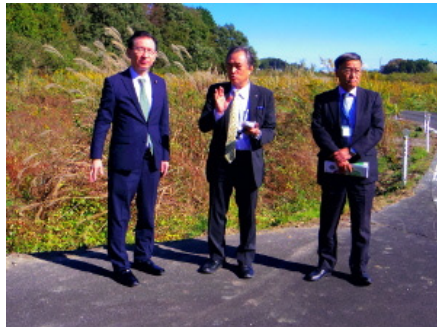
双葉町HP「町長の活動状況」から

浜田復興副大臣が町内を視察

11月1日

浜田昌良復興副大臣が双葉町内を視察されました。

伊澤町長は、復興シンボル軸予定地や復興産業拠点、JR双葉駅周辺を大臣とともに歩きながら町の現状、特定復興再生拠点区域復興再生計画について説明するとともに町の復旧・復興について更なる加速化と支援の継続について要望しました。


TEPCO

東京電力ホールディングス
福島復興本社

個人さまに対する請求書類 「生命・身体的損害に係る賠償」 の発送について

11月28日

東京電力ホールディングス株式会社
福島復興本社

「生命・身体的損害に係る賠償」につきまして、以下の通りご請求の受付を開始させていただきますので、お知らせいたします。請求書類をご希望される方は、大変お手数ですが、末尾に記載の「福島原子力補償相談室（コールセンター）」までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

- ・ご請求対象期間：平成30年9月1日から11月30日まで（原則3カ月単位）
- ・ご請求受付開始：12月1日

なお、当社事故により避難等を余儀なくされたことで、生命・身体的損害による就労不能損害を被られている方につきましては、「生命・身体的損害に係る賠償」にて就労不能損害をご請求くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ

＜原子力事故による損害に対する賠償に関する問い合わせ先＞

福島原子力補償相談室（コールセンター）

 0120-926-404

午前9時～午後7時（月～金（除く休祝日））

午前9時～午後5時（土・日・休祝日）

12月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
★版画教室 第2・4水曜日午前10時～正午 ★茶話会&簡単な手芸教室 第1・3・5水曜日午前10時～午後2時 気軽に参加ください。				6	7	8
				ひばり休み 浜通り配布		ひばり休み
9	10	11	12	13	14	15
	ひばり休み	ひばり休み	版画教室	ひばり休み 浜通り配布		ひばり休み
16	17	18	19	20	21	22
		ひばり休み	茶話会	ひばり休み 浜通り配布		ひばり休み

問い合わせ

交流ルーム ひばり
(総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[運営時間] 日・水・金 午前10時～午後2時
月 午前10時～正午

被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-22-2111	双葉町:双葉町役場いわき事務所 (いわき市東田町2-19-4)
浪江町	0240-34-2111	
双葉町	0246-84-5200	
郡山市	024-924-2491	

三条市に避難している 世帯数と人数(2018.12.5現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	20	50
原町区	4	7
南相馬市 計	24	57
浪江町	3	11
双葉町	1	3
郡山市	4	9
合 計	32	80